

古川東町カトリック保育園 令和4年11月号

今月の目標 『“ありがとう”という感謝の心を育みましょう』

日中でも気温の上がない日が増えてきましたが、子ども達は寒さを吹き飛ばすかのように元気に走り回ったり、落ち葉拾いを楽しんだりしています。

先日、こんなことがありました。2Fのトイレ掃除をしていると「えんちょうせんせい、おそうじしてくれてありがとう」とひつじ組のA児がとても穏やかな口調でお礼を言ってくれました。これまで当たり前のようにしていた掃除でしたが、「ありがとう」のひと言で“当たり前のこと”ではなく“特別なこと”に変わったのです。“よーし！子ども達の為にびかぴかにしてあげよう”という気持ちが湧き、「ありがとう」の言葉には人の心を動かす不思議な力があることに気付かされた出来事でした。子育てに苦労はつきものですが、それ以上に子どもから沢山の喜びと幸せをもらっているのではないかと思います。子どもがいるからこそ私たち大人の原動力となり、どんな時でも力を発揮することが出来るのです。そんな力を与えてくれる子ども達に心から感謝したいと思います。

◀ 園長 山田 紅美子 ▶



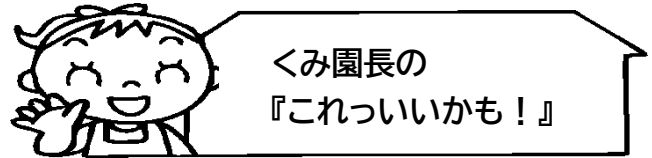
行事予定

- 2日(水) りんご狩り (うさぎ組)
- 4日(金) ・静修の日
(こねこ・うさぎ・ひつじ組)
・アップルパイ作り(うさぎ組)

- 11日(金) 総合防災訓練
- 15日(火) 七五三の集い
- 25日(金) 誕生会



※7, 8日に高等看護学校の学生が実習を行います。



くみ園長の
『これいいかも!』

・SNS で“「てんしのいもうと」スピーチ”という動画が話題になっているのを見つけました。父、母、妹に感謝の気持ちを込めた小学1年生が書いた作文です。涙、涙…の内容です。是非チェックしてみてください!!



おねがい

ばんび・ひよこ・ことり組

箱入りビニール袋(Mサイズ200枚入り)を集めます

こねこ・うさぎ・ひつじ組

10月にBOX テッシュを集める予定でしたが11月に集めます。200組×5箱のものをお願いします。

11月11日(金)までお願いします

●冬用の帽子や手袋の用意をお願いします。



手袋は、自分でできる子は五本指の物で、まだ難しい子はミトン型の物をお願いします。

必ず名前を記入してから持って来てください。



また、こねこ組、うさぎ組、ひつじ組は、ジャンパーをフックに掛けるので、ループもつけて下さい。お願いします。

お知らせ

12月16日(金)にクリスマス祝い会を予定しております。昨年と同様、二部構成で開催しますが、ばんび組のお子さんは家庭保育をお願い致します。(兄弟のいる方は観覧時間保育を行います)ご理解の程宜しくお願い致します。詳細については、後日プリントを配布します。



クラスのねらい・家庭連絡

「ありがとう」を言葉や動作で
相手に伝えようとする

ばんび組（0歳児）

●見守られている安心感の中で自分のしたい気持ちを表現する
◎安心して伸び伸びと遊べるような距離で今、何をしようとしているのか、何を求めているのかを読み取り、環境を整えていきましょう。

◎袖やズボンの裾が長いと怪我につながったり、遊びの妨げになるので、縫い留めてあげましょう。



ひよこ組（1歳児）

●好きな遊びを見つけて、大人と一緒に楽しむ
◎お子さんとお家でゆったり関わりながら、一緒に遊ぶことで、言葉のやりとりを楽しんだり、集中している時は見守りながらじっくりあそべるようにしましょう。



ことり組（2歳児）

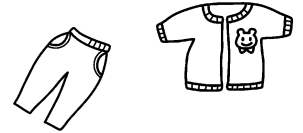
●簡単なルールのある遊びやごっこ遊びを楽しむ
◎鬼ごっこやままごとなどお子さんと向き合い一緒に遊びましょう
◎服のサイズが小さく、自分で着脱が出来ない子がいます。体に合ったサイズの服を用意して下さい。



さまざまな恵みに「ありがとう」と感謝する

こねこ組（3歳児）

●いろいろな素材に触れながら、自分なりに表現することを楽しむ
◎上着のファスナーの開閉や着脱が自分でできるようにやり方を知らせたり、自分でしようとする姿を見守ったり、励ましてあげましょう。



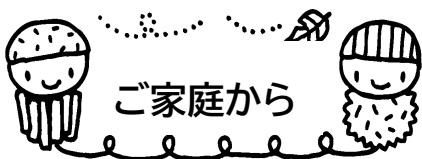
うさぎ組（4歳児）

●感じたことや考えたことを自由に表現する
◎クリスマス祝い会の練習の話に耳を傾けたり、頑張っている姿を褒めていきましょう。
◎その日の気候に合った服装を共に考え、健康に過ごせるようにしましょう。



ひつじ組（5歳児）

●図形、文字、数字、時間に関心を持ち、日常生活に取り入れて遊ぶ
◎買い物や散歩に行った際に一緒に気になった文字を読んだり数えることで、関心が持てるようにしましょう。
◎片付けや食事などの生活の流れを時間で知らせることで、時間を意識して過ごせるようにしましょう。



ご家庭から

●生後5か月で入園した〇〇。最初の頃は、私自身初めての育児で右も左も分からず、仕事との両立に精一杯で、後ろ髪を引かれるような思いで保育園に預けていた時期もあり、子どもにもそれが伝わるのか登園するたびに泣いているような時もありました。それでも、だんだん慣れてくると、お友達と遊ぶのが楽しみになってきて、今では「今日は〇〇ちゃんと〇〇ちゃんと遊んだよ～」など教えてくれるようになりました。一時期、精神的な不安からか体調を何度も崩すことがあり、その時も先生方に相談にのって頂いたりして何とか乗り越えられることができました。あの時は私も本当に救われたような気がして、先生方にはとても感謝しています。いつも保育園での様子や細かいところまで丁寧にみて下さって本当にありがとうございました。お姉ちゃんになってからは、自然と色々なことをたくさんお手伝いしてくれるようになり、とても助かっているのと同時に成長したなあ実感しています。それも保育園での普段の生活のおかげだと思っています。長いようであつという間だった保育園生活も残り僅かですが、たくさんお友達と遊んで、まだまだ思い出を作りたいです。

(ひつじ組 〇〇さん)

< 保護者面談 ありがとうございます >

お忙しい中、面談に時間を割いて頂きありがとうございました。保育園でのお子さんの姿、お家での姿、保護者の方の心配事などお互いに共有でき、有意義な面談になったと思っております。今後もお子さんの事で何かありましたら、お気軽にご相談ください。